

公募論文 執筆要領（執筆のしかた）

研究支援委員会

本会の機関誌は、学会ウェブサイトへの掲載によるニュースレター形式とされています。このため、印刷段階での版組等がありませんので、投稿段階から文書書式、字体、フォント等を統一していただくこととし、学会ウェブサイト「執筆フォーマット」を提示しています。このフォーマットを用いて作成したものを提出してください。

※別途執筆された論文を、「執筆フォーマット」にテキスト形式でペーストすると所定の書式になるように設定しています。その内容は以下のとおりです。

1 原稿用紙・枚数・段組み・用字等

- (1) A4用紙（縦版）に、ワープロソフトを用いて2段組み横書きで書いてください。ただし、標題については1段組みとします。
- (2) 原稿の枚数は、研究論文は12ページ以内とし、研究ノートは8ページ以内を標準としますが、最大12ページまで可能とします。
- (3) 用紙の上下左右の余白は、上が25mm、その他20mmとします。
- (4) 本文・注・参考文献は、いずれも1行23文字×38行×2段組みとします。
図表も同様としますが、2段組みにすることが適切ではないと認められるものについては、段組みを変更しても構いません。
- (5) 文字の大きさとフォントは次のとおりとします。
標題（和文）：20ポイント（MS明朝体またはTimes New Roman）
標題（英文）：9ポイント（Times New Roman）
執筆者名・所属先名（和文）：12ポイント（MS明朝体またはTimes New Roman）
執筆者名・所属先名（英文）：12ポイント（Times New Roman）
要旨：10ポイント（MS明朝体またはTimes New Roman）
見出し（第1レベル）：12ポイント（MSゴシック・中央揃え）
見出し（第2レベル以下）：11ポイント（MSゴシック・左揃え）
本文（和文）：10.5ポイント（MS明朝体）
本文（半角英数字）：10.5ポイント（Times New Roman）
注・参考文献（和文）：9ポイント（MS明朝体）
注・参考文献（半角英数字）：9ポイント（Times New Roman）
- (6) ページ番号を下段中央に付してください。（ただし、最終的には通し番号を付します。）
- (7) 常用漢字・新字体・新仮名遣いを用いることを原則とします。固有名詞や、引用文等やむをえない場合は、この原則によらなくても結構です。
- (8) 人名・地名の表記は、原則として外国語綴りは避け、片仮名書きとします。ただし、国内に定着していない人名・地名は、初出の場合のみ原則として外国語綴りのフルネームを括弧内に併記してください。

2 標題・執筆者名・所属先名・目次・見出し

- (1) 原稿の冒頭に、標題、執筆者名、所属先名を記載してください。
ただし、査読の際は、査読者に著者が判明しないようにするため、事務局で執筆者名、所属先名を一時的に削除します。
- (2) 標題、執筆者名、所属先名については、それぞれ英文も併記してください。
(標題については上に、執筆者名と所属先名については下に、記載してください。)
- (3) 目次は、本文の書式・字数等の範囲内で付すことができます。
- (4) 見出しの番号は、第1レベルを「1.」（全角）、第2レベルを「1.1」（1.1は半角、その後の空白は全角）、第3レベルを「(1)」（全角）とし、第4レベル以下の見出しがある場合には、a、b、cを用いることを原則とします。

3 注

- (1) 本文中、当該箇所の右肩に(1)、(2)のように付けてください。
- (2) 注は、本文の末尾にまとめて付けてください。その際、Microsoft Wordの文末脚注機能は使用しないでください。
- (3) 注の文章は、注の番号ごとに改行してください。一つの注の中では、改行は行わないことを原則とします。

4 参考文献

原稿の末尾における「参考文献」欄の記載方法は、次のとおりとします。

記載する順序は、和文の文献（50音順）→ 欧文の文献（アルファベット順）とします。

- (1) 雑誌論文（和文）の場合
著者名(刊行年)「論文名」『雑誌名』～巻～号、pp. ……。
- (2) 著書（和書）の場合
著者名(刊行年)『著書名』発行元。
- (3) 雑誌論文（欧文）の場合
Name(20xx), “論文のTitle”, Journal(イリック), Vol. xx, No. xx, pp. xx-xx.
- (4) 著書（欧文）の場合
Name(20xx), 本のTitle(イリック), xx Press.
- (5) 電子資料・ウェブサイト資料の場合
<http://www.xxxx.go.jp/> (20xx年xx月xx日最終閲覧)

その他の資料などの書式はとくに定めませんが、上記の雑誌論文や著書等の記載書式に準拠して、必要な情報を明確に記載してください。

なお、上記の方法で詳細な書誌情報を参考文献欄に記載することにより、論文の本文や注等においては、「著者名(刊行年)」のみで記載することとし、ページは文末または注に記載してください。

5 図及び表

- (1) 図の番号とタイトルは図の下に、表の番号とタイトルは表の上に記してください。
なお、図や表の出所・注は図の下や表のタイトルの下に記載してください。
- (2) 図や表には、図1、図2、表1、表2のように一連の番号を付けてください。番号、タイトルともに全角10.5p（MSゴシック・中央揃え）とします。第1表a、第1-a表など枝番とはしないでください。

(研究支援委員会 2020 年 3 月 30 日決定、6 月 1 日一部改正、2025 年 12 月 31 日一部改正)